

## 8 学校間交流の足跡

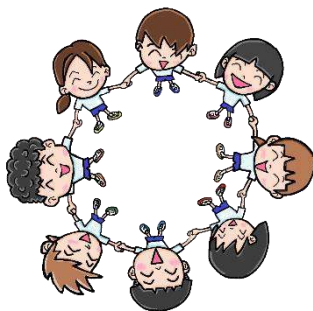
### (1) 小学部

#### ア 清水飯田東小学校

1年生から6年生までそれぞれの学年で取り組んでいます。手つなぎゲームやフルーツバスケット等を一緒に行ったり、音楽の発表を見せ合ったりしました。ゲームで相手校の友達と競い合ったり、音楽発表では、本校の児童もリズムに乗って手拍子をしたりして楽しそうな雰囲気が感じられます。



交流が終わった後も、手紙を書いたり、手紙を届けに行ったりする活動も行っています。



### (2) 中学部

#### ア 清水第五中学校

三保松原で一緒に松葉かきをしました。みんなで協力して松葉を集めました。熊手を使ってきれいに松葉を集めたり、友達と役割分担をして一緒に松葉を袋に詰めたりすることができました。全部で86袋も集めることができました。



## イ 清水袖師中学校

2回の交流会を行いました。

1学期は本校にて「おたのしみ交流会」を行いました。袖師中は修学旅行、本校は清水の自慢について発表し合い、風船運びリレーを行いました。



2学期は清水袖師中に伺いました。本校から修学旅行の発表をしました。袖師中が考えてくれた“サンタリレー”をみんなで楽しみました。



## ウ 清水飯田中学校

2回の交流会を行いました。

1回目は本校の体育館で自己紹介をした後、2つの種目を協力してやりました。台風の目は、飯田中の友達とペアを組み、スピード感いっぱい、白熱したレースが繰り広げられました。大玉転がしでは、ペアの友達とペースを合わせて進んだり、協力してコーンを回ったりすることができました。



2回目は本校の会議室で港かっぽれを踊ったり、玉入れゲームをしたりしました。2回目の交流となったので、相手校の友達を思い、交流会の内容を考えたり、役割分担をして準備したりすることができました。



(3) 高等部

ア 清水東高校（文化祭、特支見学希望生徒、サッカー部、美術部）

「文化祭交流」や「体験交流」、両校サッカー部と美術部の「部活動交流」等、今年度も様々な交流が行われました。両校にとって価値ある活動です。

<事前打ち合わせ>

<事前交流>



<文化祭交流>



<清水特支見学希望生徒との交流>



<サッカー部交流>



<美術部交流>



## イ 清水南高校（音楽）

高等部1年生が清水南高校と音楽交流を行いました。一緒に歌唱を行ったり、互いに発表し合ったりしました。清水南高生徒の楽器の音色や歌声を鑑賞し、音楽に親しむこともできました。



## 9 地域との関連事業

### (1) 児童生徒作品展示及び広報活動

#### ア 輝きギャラリー

校外で作品展示を行う輝きギャラリーは、作品や製品、学習成果物等の展示を通して、清水特別支援学校のことを広く知っていただいたり、児童生徒が認められる機会を持つたりすることを目的として、年間を通して様々な場所で開催されています。

静岡銀行清水支店（常時展示。年間数回入れ替えしています。）



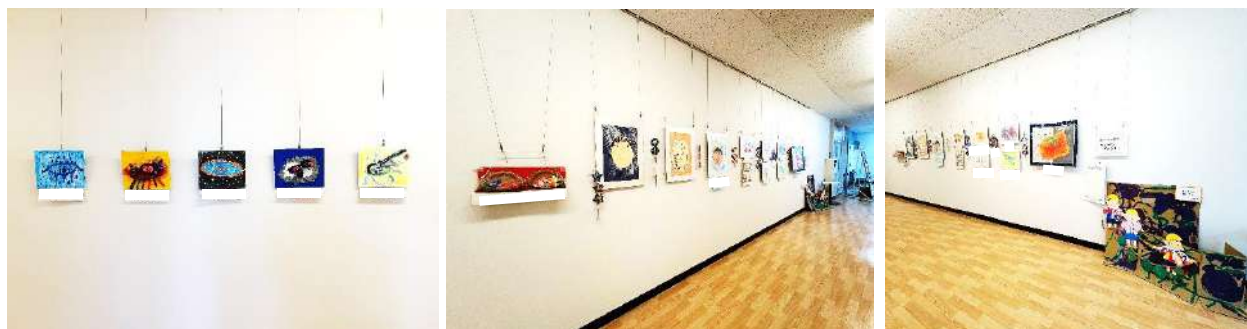
清水銀行高橋支店（7月7日～18日）



飯田生涯学習交流館（8月20日～9月11日）



Pion 清水店（11月25日～12月22日）



八坂文化展にも出展しました。（八坂自治会館 11月2日、3日）

イ 中学校文化連盟（中文連）

11月9日（日）に、飯田小学校で行われた第45回飯田まつりに参加しました。太鼓を教えていただいた佐々木史さんが代表を務める、たちばな蜂文末（はぶみ）会の皆さんと、中学部2年生の有志が「お日待ち太鼓」演舞を披露しました。一緒に楽しく、そして力強く演奏をすることができました。



ウ 高等学校文化連盟（高文連）

静岡県高等学校文化連盟（高文連）は、静岡県内の高校生の「文化活動の充実と発展」を図ることを目的として活動を行っています。特別支援専門部では、主に年2回、グランシップでの展示活動をしています。会場に展示された特別支援学校の子どもの自由で独創的な作品の数々は、多くの来場者を魅了し、大きな感動を与えています。

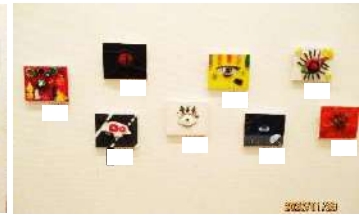
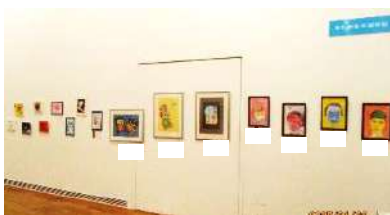
令和7年度 つくるよろこび あらわすちから（9月20日～10月5日）

—静岡県内の特別支援学校児童・生徒による作品展—



第36回特別支援学校高等部合同作品展（令和8年1月23日～1月26日）

※写真は昨年度の様子です。



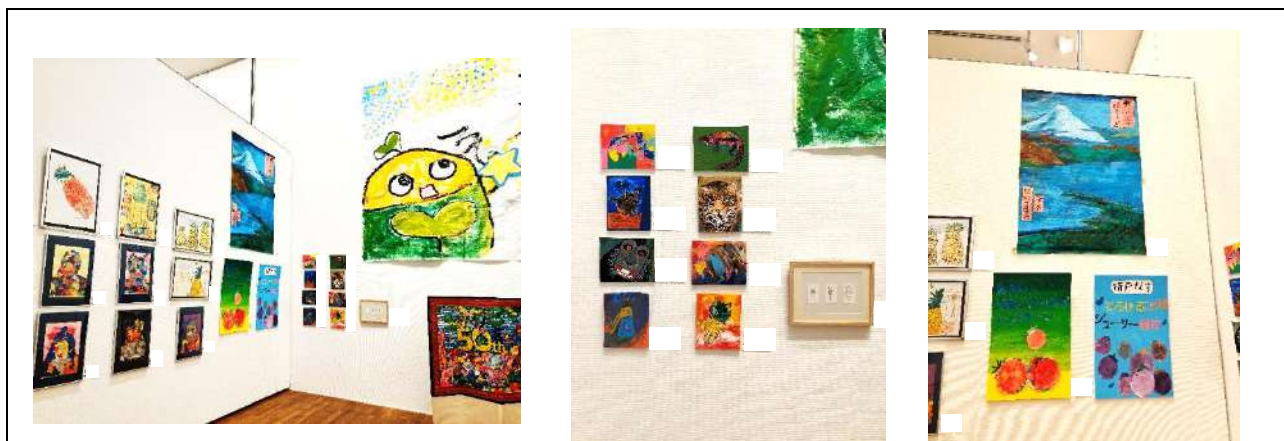
## エ 静岡県高等学校総合文化祭（総文祭）

静岡県高等学校総合文化祭（県高総文祭）とは、静岡県内の高校生が芸術・文化活動の成果を発表し交流を深める祭典です。

今年は、9月6日、7日の2日間にわたり、グランシップを会場として、令和7年度静岡県高等学校総合文化祭「総合開会式」が実施されました。ステージ部門、展示部門で、それぞれ楽器演奏や作品展示の発表が行われ、本校は特別支援学校専門部として展示部門に高等部が参加しました。他校の特別支援学校と協力して、会場の広さを生かして迫力あるダイナミックな作品の数々を展示したことで、多くの来場者の注目を集めており、見る人に深い感銘を与えていました。

また、10月11日から13日の3日間、同じくグランシップを会場として、「令和7年度中部展」が開催されました。本校からは、高等部木工芸班の木工製品を4点出品し、出品したすべての製品について見事入選することができました。作業学習で生徒たちが心を込めて制作した自慢の製品について、来場者の方々にじっくりと鑑賞していただく良い機会となりました。

### 【令和7年度の静岡県高等学校総合文化祭「総合開会式」 展示部門の様子】



### 【令和7年度静岡県高等学校総合文化祭（美術・工芸部門） 第73回静岡県高等学校美術・工芸展 令和7年度中部展】

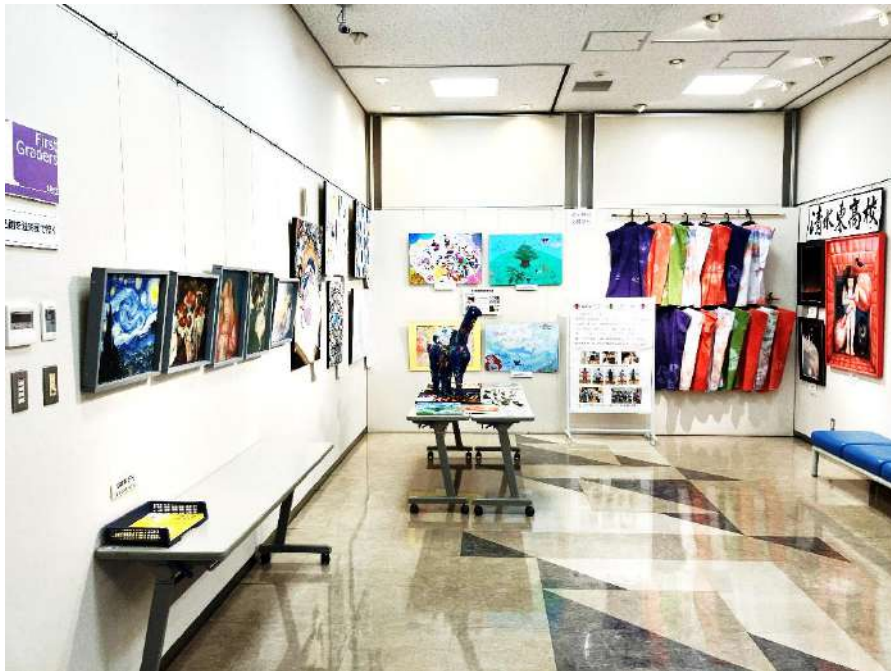


オ 静岡地区探求コンソーシアム 5校コラボ作品展

公共施設での作品展示、探求学習の紹介を通して、児童生徒の日ごろの学習成果を発表すること、また美術・図工作品、探求学習の紹介を通して、児童生徒間の交流の場とすることを目的として、清水東高等学校、清水西高等学校、清水南高等学校、清水桜ヶ丘高等学校、清水特別支援学校の5校でコラボ作品展を行いました。

各校の生徒がポスターを作成し、4つの会場で展示会を行いました。最終日の清水クロスでは、清水東高等学校と清水特別支援学校の発表、販売もありました。

<清水銀行ローンセンター ギャラリースペース 1月17日～29日>



<イオン清水店 1月20日～25日>



<清水区役所 1月27日～29日>



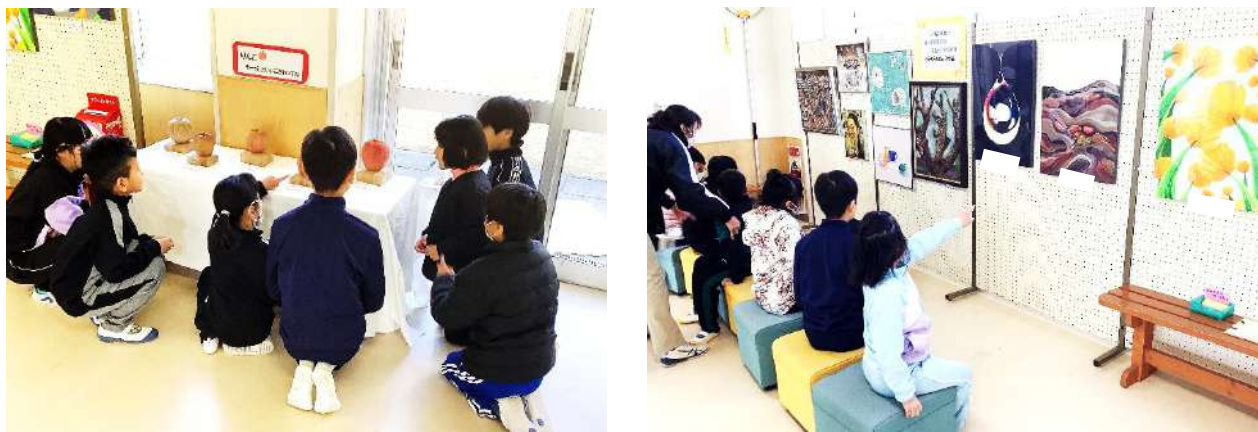
<清水クロス 1月31日>



## カ 清水南高等学校美術交流

この取り組みは、児童生徒が作品鑑賞を通して豊かな心を育むこと、また作品展示を通して地域の学校との交流を図ることを目的として、平成30年より続いています。作品に対する感想も贈りあうことで、より作品制作への意欲が高まったり、認められる喜びを感じたりという機会につながっています。

### <本校での展示の様子（昨年度）>



### <清水南高等学校での展示の様子（昨年度）>



## (2) 地域・企業・PTAと連携した事業

### ア 総合防災訓練

昨年度より地域の方にも見学いただいていた総合防災訓練が行われ、令和7年度には飯田地区自主防災組織の方やケアセンターの方々が、見学だけでなく体験学習にも参加してくださいました。小学部と中学部はスモークハウスや寝袋体験、はしご車訓練の見学などに取り組み、被災した時の避難の仕方や生活について学びました。高等部については、地域の方と一緒に赤十字の炊き出しセミナーや避難所設営とその運営などの活動に取り組み、被災した時には地域の一助になれるような学習に取り組みました。

本校は地区の一般避難所と福祉避難所の機能を持つため、より地域と連携した防災対策や学習を積み重ねていきます。

#### 小学部の様子

はしご車訓練見学	スモークハウス体験	防災食体験
		

#### 中学部の様子

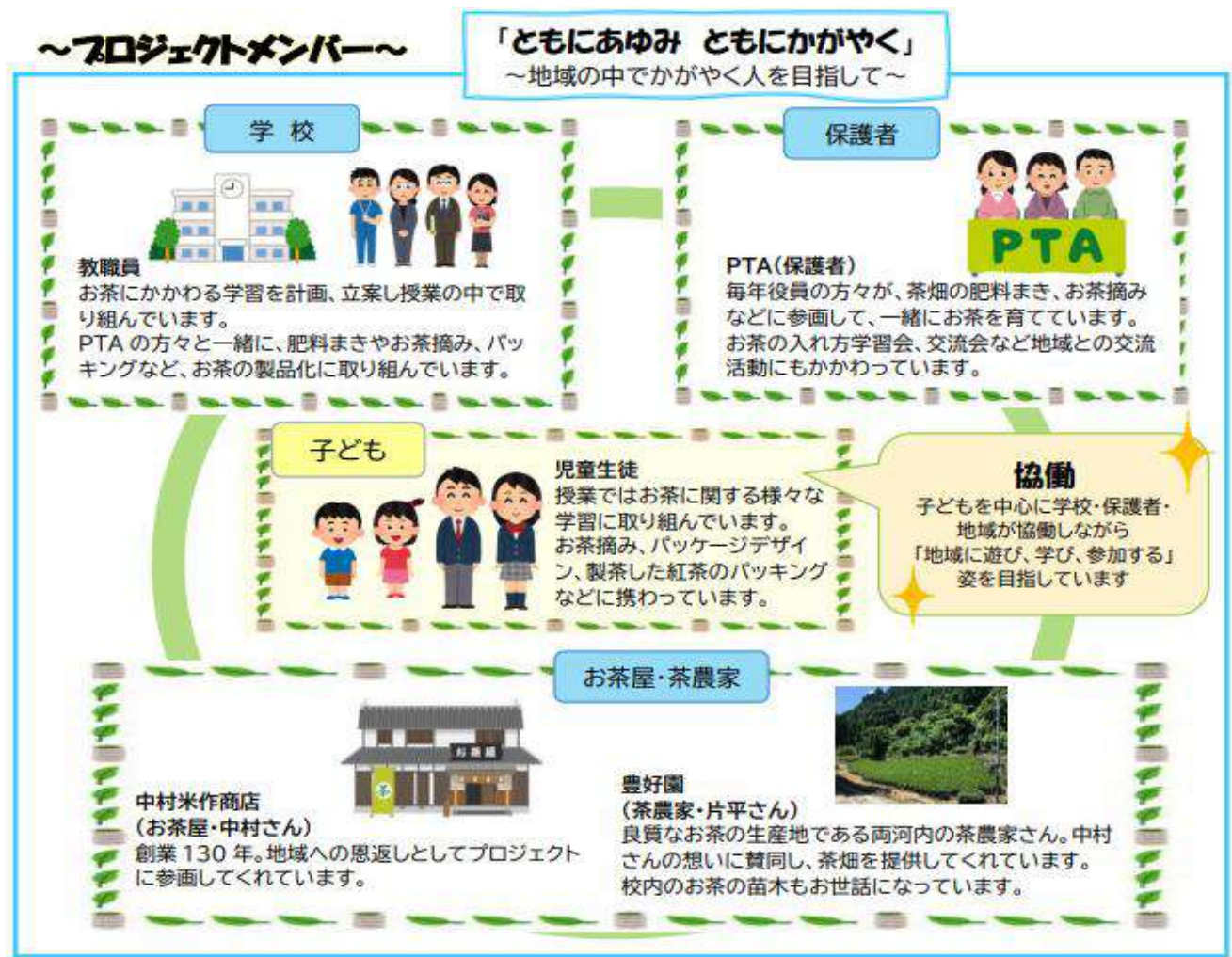
机の下への避難の様子	段ボールベット体験	防災食体験
		

#### 高等部の様子

水消火器体験	赤十字炊き出しセミナー	避難所設営・運営体験
		

## イ お茶プロジェクト

学校・保護者・地域が協働して取り組むお茶プロジェクトは今年で14年目を迎えました。コロナ禍で思うように活動ができなくなり縮小していたこの事業を、もう一度原点に戻って盛り上げ、お茶に親しみ地域とかかわりながら社会参加する姿を目指していきます。



P T A とお茶摘み



お茶の授業



紅茶作りの取り組み

パッケージ  
デザイン製作



高等部  
お茶の  
袋詰め



## ウ 松葉かき交流会

令和6年度より、本校中学部・高等部では、授業の一環として、平成25年に世界文化遺産「富士山—信仰の対象と芸術の源泉—」の構成資産の一つとして登録された三保松原で、松葉かきの活動に取り組んでいます。この活動は、地域の貴重な自然環境を守る環境保全活動として行うとともに、こどもたちが地域社会の一員として役割を果たす経験を積むことを目的としています。



令和7年度からは、こどもたちが授業の中で取り組んでいる松葉かきについて知る機会とするとともに、一緒に活動する中で交流を深める場となるよう、

P T A 奉仕作業の一環として「松葉かき交流会」を実施しています。交流会では、学習した経験のあるこどもたちが率先して活動に取り組む姿や、回を重ねるごとに自ら進んで松葉かきに取り組む姿が見られました。また、保護者同士や地域の方々との交流が生まれる様子も見られています。



今後も、こどもたち、保護者、教職員、地域の方々とのつながりを大切にしながら、環境保全活動に取り組むことで、地域貢献や安心して過ごせる地域づくりにつながるよう活動を継続していきたいと考えています。



授業において助言をいただいている一般社団法人 3 rings project が実施する松葉かき交流会の定例会に参加し、地域の方々と共に活動を行っています。

## エ P T A清掃作業・日軽金オーリス

P T A活動の一環として、普段の清掃では行き届かない場所を清掃する「P T A 清掃作業」があります。今年度も、昇降口、廊下、トイレ等さまざまな場所をきれいにしていただきました。ありがとうございました。

昨年度より、中学部のP T A清掃活動では、「日軽金オーリス株式会社」の職員の方々をお招きし、窓掃除のアドバイスをいただきながら清掃活動に取り組んでいます。今年度は、本校を卒業した同社勤務の職員の方が3名来校され、清掃道具の扱い方について丁寧に説明していただくとともに、手際の良い窓掃除のデモンストレーションも行っていました。その一つ一つの所作からは、自身の仕事に誇りをもって向き合っている姿がうかがえました。



卒業後の進路は、人生における「はじめの第一歩」です。その先の二歩目、三歩目と、自分らしい生活を築いていくためには、進路について早い段階から考えることが大切です。今年度は、中学生の保護者を対象とした清掃を通じた交流でしたが、実際に働いている卒業生の姿からは、卒業後の姿や社会で働く姿を具体的に思い描く機会となったと思います。



きれいになった校舎を見て、生徒から「きれいに使わないとね。」という言葉もありました。生徒たちも、きれいな学校のために掃除を頑張っていきます。



## 10 地域への参加

(1) 七夕まつり 清水と言えば七夕まつり、清水の学校として毎年参加しています。  
<小学部>

清水っ子は、1年生の頃からクシュクシュ丸めているので「丸めてポン」が大得意です。シズラや清水に関するものを作っています。



<中学部>

小さく丸めたお花紙を台紙に貼って飾りを作りました。1年生全員で協力して、ステキな飾りができました。



<高等部>

ビックゴールドの大池さんより、七夕飾り作成の依頼を受け、高等部1年生が心を込めて飾りを作成しました。贈呈式後には大池さんからお手紙をいただきました。「お世話になります。昨日は本当にありがとうございました。今年も素晴らしい作品を飾れること、とても感謝しております。贈呈式でも一人一人の言葉を聞いているうちに涙が出るほど、うれしくなりました。大切にお預かりし、木曜日(7/3)から一番目立つところに飾ります。身に來れる生徒さんたちがいましたら、お店に顔を出していただけたらうれしいです。」ビックゴールドの大池さん、このような機会をいただきありがとうございました。



## (2) 第36回清水市清水区障害者スポーツフェスティバル

令和7年5月17日(土)、静岡市清水総合運動場において「第36回清水市清水区障害者スポーツフェスティバル」が開催されました。このフェスティバルには、学校や福祉事業所などの団体が参加し、今年度は一般参加を含む21の団体が参加しました。本校からは児童生徒17名と保護者等18名が参加し、PTA地域連携がアナウンスや音楽係として運営に参加しました。



当日はあいにくの雨天のために体育館での開催となってしまいましたが、「パン取り競争」「アキュラシー競技」「魚釣り競技」「玉入れ」が行われ、児童生徒は楽しみながら各競技に参加することができました。



「体育館」



「魚釣り競技」



「玉入れ」



清水と言えば「港かっぽれ」ですね。曲が始まると自然に体が動き出し、会場にいるみんな、港かっぽれを踊り、スポーツフェスティバルは大いに盛り上がりました。さまざまな年代の参加者と交流しながら、楽しみながらスポーツに親しむ機会となりました。



**KAPPORE!**  
**KAPPORE!**  
港かっぽれ

### (3) 清水エスパルス静岡市内高等学校コラボ企画

#### <スタジアムボランティア体験>

2025年10月4日のJ1第33節、FC東京戦にてサッカー部が試合運営に参加しました。貴重な経験の後に試合観戦もさせていただき、最高な一日を過ごすことができました。清水エスパルスの皆さん、ありがとうございました。



#### <ウェルカムボード作成>

美術部がスタジアム入場ゲートのウェルカムボードを作成しました。作成したウェルカムボードは、2025年11月9日のJ1第36節、セレッソ大阪戦にて実際に設置されました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



#### (4) 清水区未来創造トーク

2025年7月、清水区役所を会場に地域の高校生が一堂に会し、清水区の未来を考える「清水区未来創造トーク」が開催され、清水特別支援学校からも生徒会メンバーが中心となって参加しました。清水特別支援学校は、地域の野球チーム「くふうハヤテベンチャーズ」の応援活動をまとめた事例発表を行いました。



### (5) 日軽祭

日軽金オーリスさんからお誘いをいただき、高等部生徒と職員が「日軽祭」に参加しました。毎年声を掛けていただき、学校紹介や作業製品販売の機会となっており大変感謝しております。また、販売ブースを日軽金オーリスの皆さんと隣にさせていただけるので、活躍している卒業生の皆さんとお話をする機会もあり、生徒にとっては大変ありがたく貴重な時間を過ごすことができます。



### (6) 福祉のまつり 2025

2025年11月9日、清水マリパークイベント広場にて「福祉のまつり 2025」が開催され、高等部生徒が参加しました。自分たちが作業学習で作った作業製品に自信をもって販売することができました。お客様とのやりとりをすることで、自分たちのやってきたことの価値を感じることができ、また、「販売ディスプレイを工夫していきたい！」など改善点も見えてきます。

